

保護帽について

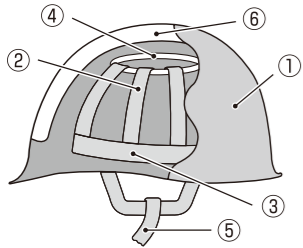
要保存

この製品は建設現場、工場や倉庫、車両の上等の作業で作業者の頭部損傷による危険を防止または軽減するために使用するもので厚生労働省が定める「労働安全衛生法」第42条の規定に基づく「保護帽の規格」に適合し製造されたものです。なお、「保護帽の規格」は頭部の安全を確保するための最低基準を定めたものです。ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みいただき、ご理解した上で、本書に従ってご使用下さい。誤った使用をされ、事故に遭った場合には、死亡又は重大な傷害に結びつく場合があります。この取扱説明書を紛失した場合は当社にご請求下さい。

警告、注意の意味 (安全上、たいせつなお知らせ)

- 警告** 守らないと保護帽の性能を損ない、生命または頭部に重大な傷害を及ぼすことを意味します。
- 注意** 守らないと保護帽の性能や機能に影響を与え頭部に傷害を及ぼすことを意味します。

各部の名称



保護帽は帽体、着装体、あごひも(衝撃吸収ライナー)等の部品により構成されています。これらの部品は一部でも性能が低下したり、または不足しますと危険を防止または軽減することが出来なくなります。

※型式によってはイラストと着装体の種類が異なる場合があります。

番号	名称	備考
①	帽体	頭部を覆う、硬いかく(殻)体
②	着 装 体	ハンモック
③		ヘッドバンド
④		環ひも
⑤		あごひも
⑥	衝撃吸収ライナー (墜落時保護用)	発泡スチロール及び樹脂製。衝撃を吸収するための部品(梱包材料ではありません。)

使用区分と機能

保護帽には飛来・落下物用、墜落時保護用、電気用の3種類があり、帽体の内側に貼り付けられた厚生労働省の「型式検定合格品」を示す(労・検)ラベルに使用区分が記載されています。(労・検)ラベルは「保護帽の規格」に定める基準を満たしていることを示すもので、絶対的に安全性を保障するものではありません。

飛来・落下物用	物体の飛来または落下による危険を防止または軽減するためのもの。
墜落時保護用	墜落による危険を防止、または軽減するためのもの。(構築物や電柱等の高所からの墜落による危険までは防止できません。)
電気用	使用電圧7000V以下の頭部感電による危険を防止するためのもの。

※型番:GH02VAは電気用の基準を満たしていないため、電気用としては使用できません。

- 警告** ●使用区分以外の目的で使用しないで下さい。
●バイク等の乗車時には絶対に使用しないで下さい。

使用前点検

- (労・検)ラベルを確かめて、作業に合った区分の保護帽を使用して下さい。
- 「保護帽点検・20のチェックポイント」(右記)によって点検し、少しでも異常が認められる保護帽は使用しないで下さい。
- 部品類に異常が認められた場合は直ちに交換して下さい。

使用に当たっての注意事項

- 作業中はあごひもを緩めたり、外したりしないで下さい。
- ものを入れたり、腰かけたり道具として使用しないで下さい。また投げたり、落としたりしないで下さい。
- 着用により皮膚にかぶれやかゆみを生じたら、直ちに使用をやめて下さい。
使用環境温度: -10℃~+50℃
- 使用温度範囲以外で使用しますと高熱による変形を起こしたり低温度による強度の低下をきたします。
- ご自分で帽体に塗装をしないでください。

保守・管理

- 帽体の汚れは必ず中性洗剤で濡らせた布で拭き取り、きれいな水で洗剤を除去したのち、布で完全に拭き取って下さい。

- 注意** ガソリン・シンナー・ベンジンなどの有機溶剤は帽体を劣化させるため使用しないで下さい。

- 室内の直射日光の当たらない、風通しの良い場所に保管して下さい。(0~40℃)

- 注意** 夏場の自動車内や暖房機の近く等の50℃を超える場所や直射日光の当たる場所に置くと、熱や紫外線により変色したり変形を起こし、性能が低下します。

点検 (廃棄・交換)

- 保護帽は帽体、着装体(衝撃吸収ライナー)の全体のバランスによって保護性能を発揮します。衝撃や傷・摩耗・薬品、紫外線、高温や低温などは保護帽の強度を低下させますので、保護性能を確保するためには下記の「保護帽点検・20のチェックポイント」に従って使用前にはその都度必ず点検を実施して下さい。

使用期間 (耐用期間)

外観に異常が認められず「保護帽点検・20のチェックポイント」に該当しない場合でも下記を基準に交換して下さい。

ABS製・ポリカーボネート製

・作業用:購入後3年以内 ・防災用:購入後6年以内 ・着装体:購入後1年以内(作業用でご使用の場合)

- 警告** 保護帽は使用環境や時間の経過により外観に変化がなくても性能が低下します。従って上記の耐用期間が経過したものは交換して下さい。また、保管する際は直射日光が当たらない所で保管して下さい。

保護帽点検・20のチェックポイント (日本ヘルメット工業会統一チェックポイント)

このイラストは異常な状態をわかりやすくするために誇張して表現してあります。

帽体

- ①縁がかけまたは折れているもの。
- ②衝撃の跡が認められるもの。
- ③すりすぎが多いもの。
- ④汚れが著しいもの。
- ⑤メーカーがあけた以外の穴があいているもの。
- ⑥ガラス繊維が浮き出しているもの。FRP製
- ⑦着装体取り付け穴にクラックがあるもの。FRP製
- ⑧著しい変色が認められるもの。
- ⑨帽体と着装体の取り付け部に破損・減失等があるもの。
- ⑩変形しているもの。

衝撃吸収ライナー

- ⑪熱、溶接等によって変形したのもの。
- ⑫著しく汚れているもの。
- ⑬きず、割れが著しいもの。

着装体・あごひも

- ⑭使用者が改造したもの。
- ⑮環ひも・ハンモックが伸びまたは著しく汚れたもの。
- ⑯縫い目がほつれているもの。
- ⑰ヘッドバンドが損傷しているもの。
- ⑱汗、油等によって著しく汚れているもの。
- ⑲あごひもが損傷または著しく汚れているもの。
- ⑳ハンモックにきずがついているもの。

帽体

衝撃吸収ライナー

着装体・あごひも

- 警告** 1度でも大きな衝撃を受けたものは外観に異常がなくても性能が低下しているため廃棄して下さい。

ヘッドライトの取り付け方法などのご相談は、お客様相談窓口まで

ジェントス株式会社 カスタマーサポート 〒110-0008 東京都台東区池之端2-9-7
【受付時間】10:00~18:00(土日祝日・弊社休日を除く)
0120-73-1668 ※携帯・PHS公衆電話からもご利用いただけます。

お客様の個人情報のお取り扱いについて
ジェントス株式会社はお客様の個人情報、弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。ご提供いただいた個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

GENTOS

取扱説明書

グリットエアプラスについて

Ver.1.0

保護帽 グリット エアプラス

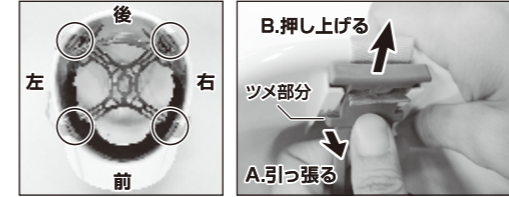
GRIT AIR+

GH02VA、GH02A 共通

着装体の交換方法 (着装体・あごひも)

着装体は1年で交換して下さい(作業用でご使用の場合)。 事前に現状を確認し、間違いのないように交換して下さい。

▶着装体の外し方

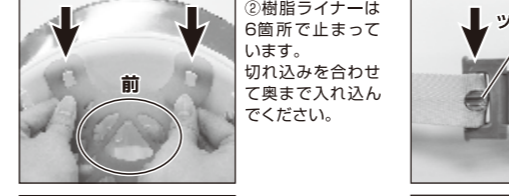


着装体は、4ヶ所で止まっています。着装体取付部を手に引っ張り、ツメを外し上に押し上げます。この動作を4ヶ所行い着装体を外します。

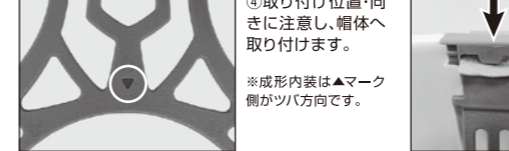
▶着装体の取り付け方



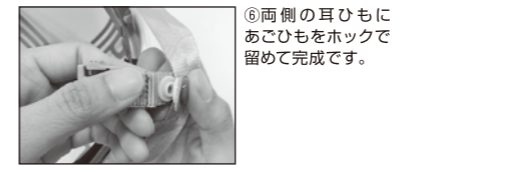
①新しい着装体は、ハンモック・ヘッドバンド、樹脂ライナー、耳ひも、あごひもが別々になっています。これらを帽体に取り付けます。



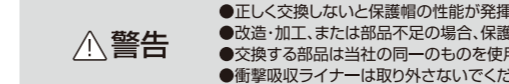
②樹脂ライナーは6箇所止まっています。切れ込みを合わせて奥まで入れ込んでください。



③耳ひもを着装体取付部外側より矢印部分に通し、着装体取付部の「㊸」部分と耳ひもの丸い穴部分を合わせます。



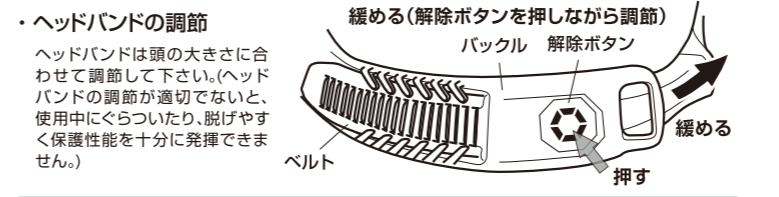
④取り付け位置・向きに注意し、帽体へ取り付けます。
※成形内装は▲マーク側がツバ方向です。



⑤耳ひもが外側になるようにして着装体取付部のツメを帽体の片側2ヶ所へ差し込みます。同様に反対側も耳ひもを取り付けます。

着用方法

- ①ヘッドバンドは頭の大きさに合わせて調節して確実に固定して下さい。
- ②まっすぐに深く被って下さい。
- ③あごひもは緩みがないようにしっかり締めて下さい。



- 警告** 誤った着用をすると事故のとき保護帽が脱げて重大な傷害を受けます。

・あごひもの調整

あごひもはきちんと締めて下さい。着用中は緩めたり、外したりしてはいけません。(事故のとき保護帽が脱げて重大な傷害を受けます。)

【ワンタッチバックルタイプ】
左右のあごひもがねじれないようにバックルの向きを合わせ、カチッと音がするまで差し込んで接続する。あごひもの端をひっぱって最適な状態に長さを調節し、ヘルメットを頭部に固定する。

各部の名称

▼保護帽

背面図

クリップスリット

ケーブルホルダー

雨どい

正面図

ケーブルホルダー

完成図

▼アタッチメント

ツメ

シリコンバンド

うら

おもて

クリップ

セット内容

- 保護帽
- ヘッドライト用アタッチメント ×2本(クリップ・シリコンバンド付き)
- あごひも ●耳ひも
- ハンモックヘッドバンド
- 樹脂ライナー

仕様

- 本体サイズ: W224 × H161 × D291mm ●被りサイズ: 54cm ~ 62cm
- ヘルメット質量: 約413g(通気孔あり) / 約414g(通気孔なし) ※付属品は含まれません。
- 帽体素材: ABS ●バイザー素材: PC ●アタッチメント用クリップ素材: POM

推奨する取り付け可能なヘッドライト製品は、当社ホームページ GRIT(グリット)製品ページ内に掲載しておりますので、必ずご覧ください。

ヘッドライトの取り付け方法

①付属のアタッチメントにヘッドライトを取り付ける。

左右どちらも同じ形状をしています。ライト本体の裏側から見て、クリップの裏側(ツメが見える向き)で取り付けください。

※製品によってヘッドライトの形状は異なります。

※ヘッドライトの素材によっては、シリコンバンドが変色する可能性があります。変色はシリコンバンド自体の劣化ではありませんので、継続してご使用いただけます。

- ②ヘルメットの前後にあるクリップスリットにクリップをひっかける。
- ③クリップのツメと反対側を指のほうで押し込む。(②~③の作業を左右で行う)
- ④ケーブルホルダーにケーブルを押し込んで固定する。(電池ボックスタイプのみ)



- ※当社推奨製品以外のヘッドライトについては、取り付けができない場合があります。
- 警告** ●誤った取り付けをするとヘッドライトが落下し、ヘッドライトの破損や重大な危険が生じます。
●取り付けの際はしっかり固定されていることを確認してください。

ヘッドライトの取り外し方法

ヘルメットとシリコンバンドの間に指を入れ、クリップを浮かせるように押し上げながらスリットからクリップを外す

ヘッドライトの取り付け方法 動画公開中
(GENTOS公式YouTubeチャンネル)

左の2次元コードをスキャン(または下のURLを直接入力)し、取り付け動画にアクセス。

※PCブラウザ及び一部のスマートフォンに対応しています。
※URLは予告なく変更することがありますのでご了承ください。
※外部サイトへのアクセス・動画再生には通信費がかかります。
なお、発生したデータ通信費用について弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

<https://www.youtube.com/user/GENTOSchannel>